

令和4年度  
地域経済動向データ分析

【地域経済分析システム RESAS 活用】

令和5年3月

伊賀市商工会

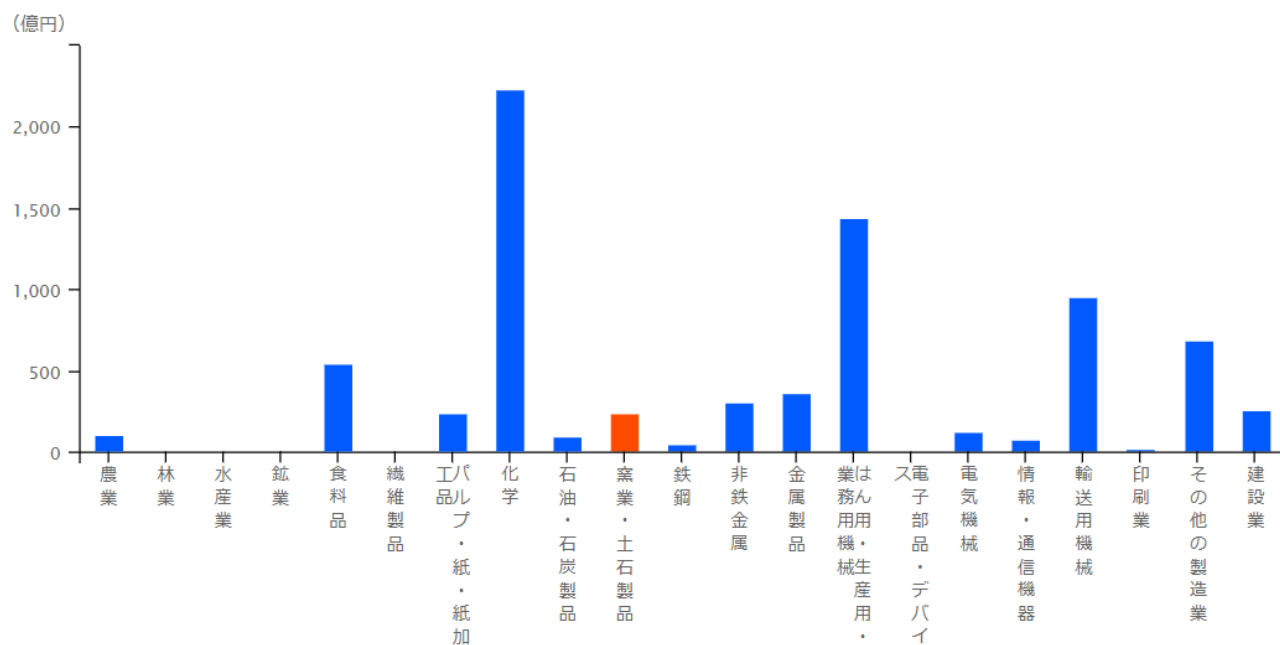
# 1. 地域経済循環マップ・生産分析より

## 生産額（総額-産業別）

三重県伊賀市

2018年

第2次産業>窯業・土石製品



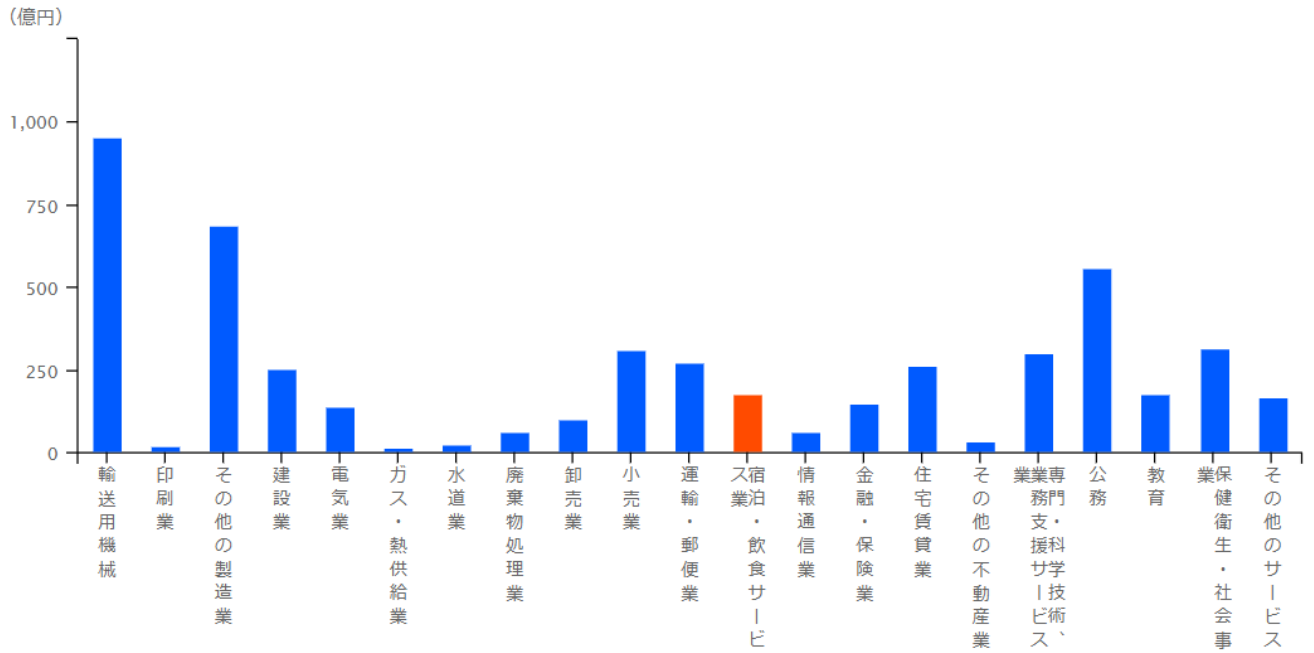
◆化学が最も多く、はん用・生産用・業務用機械、輸送用機械、その他製造業、食料品と続いている。

# 生産額（総額-産業別）

三重県伊賀市

2018年

第3次産業> 宿泊・飲食サービス業



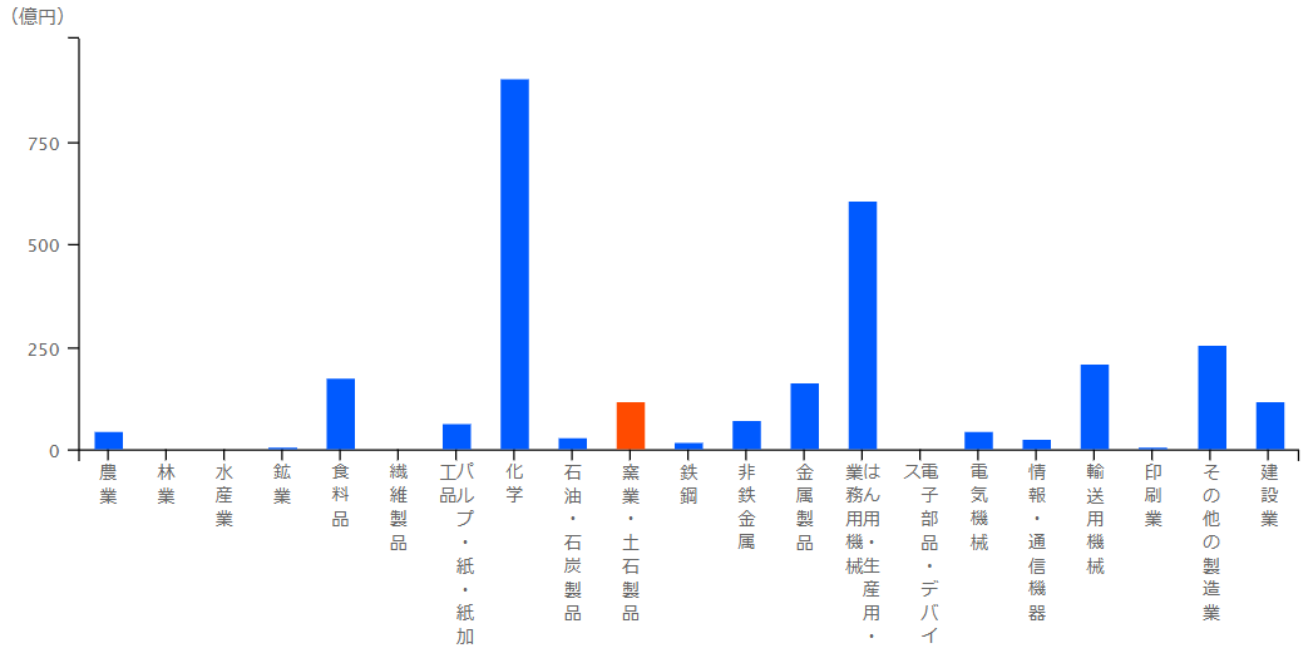
◆輸送用機械が最も多く、その他の製造業、公務と続いている。

# 付加価値額（総額-産業別）

三重県伊賀市

2018年

第2次産業> 窯業・土石製品



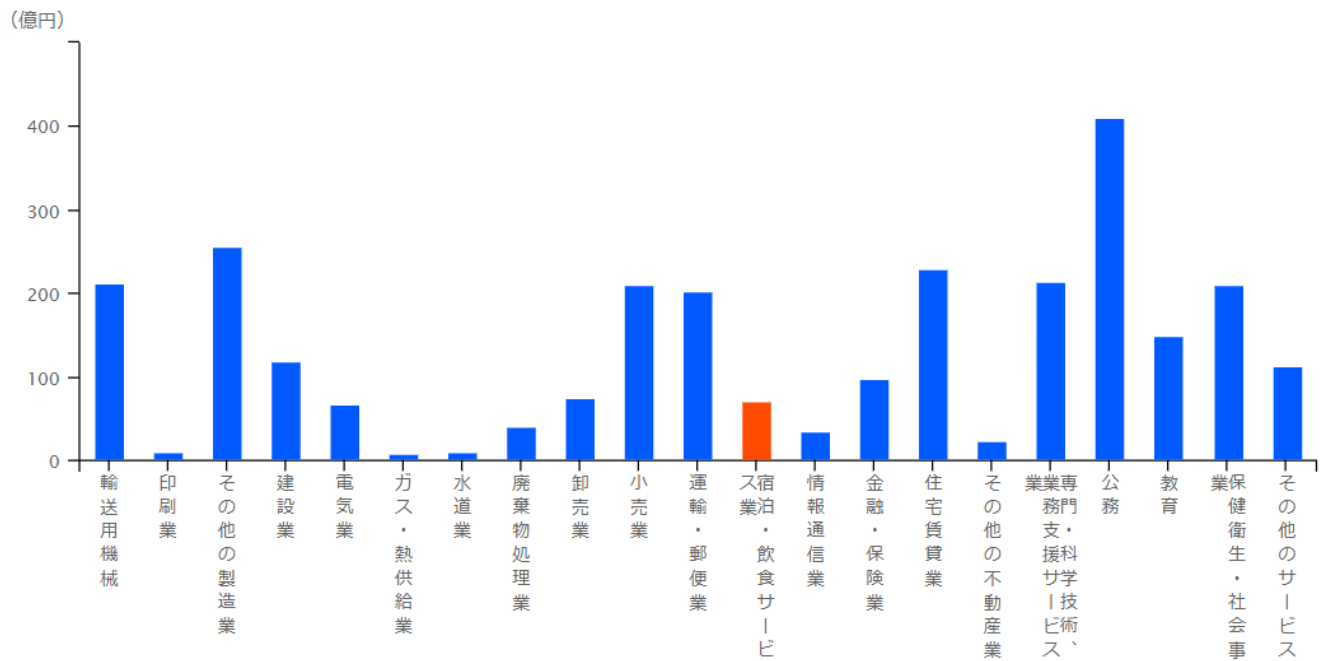
化学が最も多く、はん用・生産用・業務用機械、その他の製造業と続いている。

# 付加価値額（総額-産業別）

三重県伊賀市

2018年

第3次産業> 宿泊・飲食サービス業



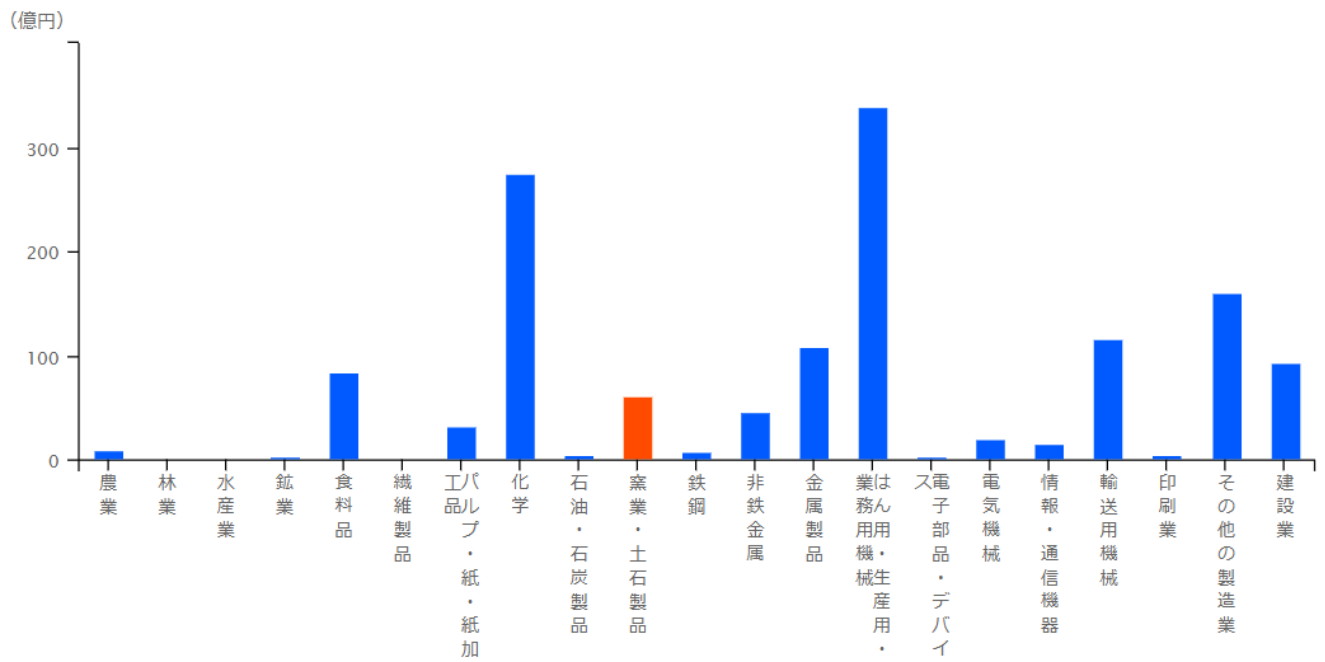
公務が最も多く、その他製造業、住宅賃貸業と続いている。

# 雇用者所得（総額-産業別）

三重県伊賀市

2018年

第2次産業> 窯業・土石製品



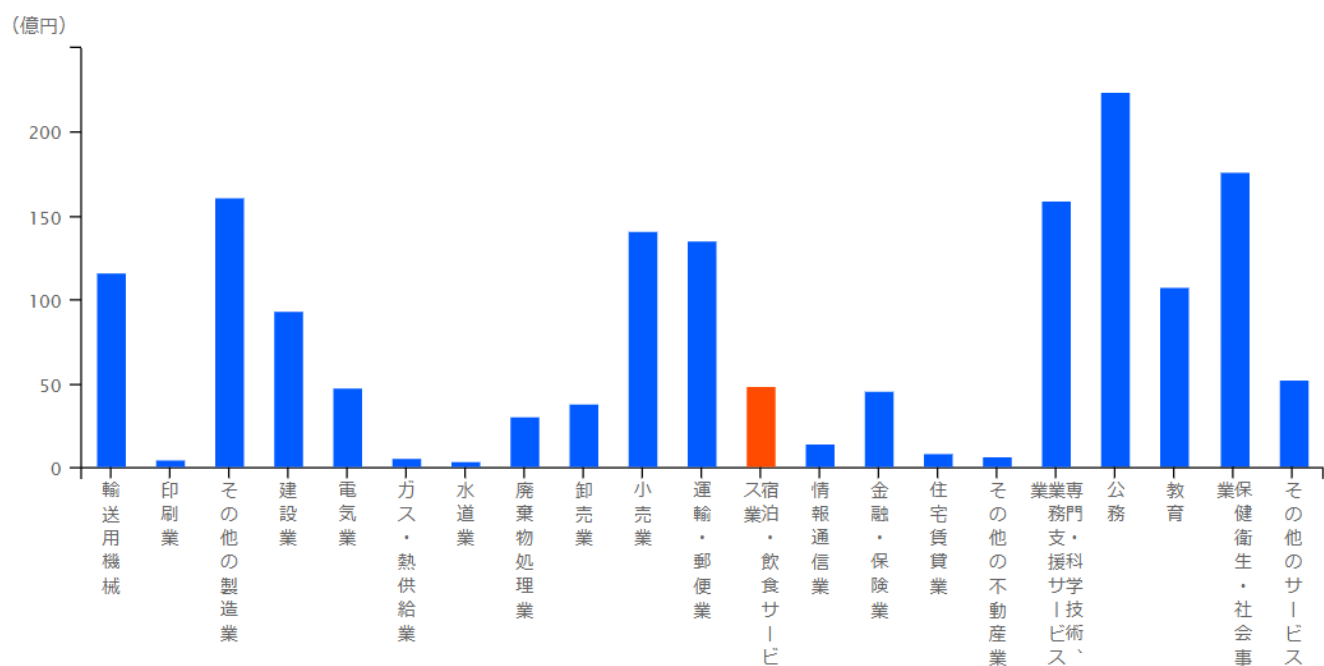
はん用・生産用・業務用機械が最も多く、化学、その他の製造業と続いている。

# 雇用者所得（総額-産業別）

三重県伊賀市

2018年

第3次産業> 宿泊・飲食サービス業



公務が最も多く、保健衛生・社会事業が続いている。

## 2. まちづくりマップ・From-to 分析より

### 滞在人口の地域別構成割合 都道府県 → 市区町村

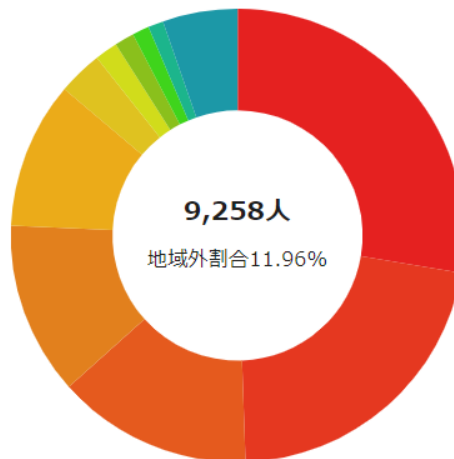
三重県伊賀市

2022年6月 平日 14時

総数 総数 (15歳以上80歳未満)

滞在人口合計：77,379人 (滞在人口率：1.16倍)  
(国勢調査人口：66,617人)

### 滞在人口 / 都道府県外



滞在人口/都道府県外ランキング 上位10件

- 1位 奈良県 2,559人 (27.64%)
- 2位 大阪府 2,018人 (21.80%)
- 3位 滋賀県 1,288人 (13.91%)
- 4位 京都府 1,142人 (12.34%)
- 5位 愛知県 971人 (10.49%)
- 6位 兵庫県 294人 (3.18%)
- 7位 岐阜県 151人 (1.63%)
- 8位 東京都 129人 (1.39%)

奈良県が最も多く、大阪府、滋賀県、京都府と周辺府県が続いている。



# 滞在人口の地域別構成割合 都道府県 → 市区町村

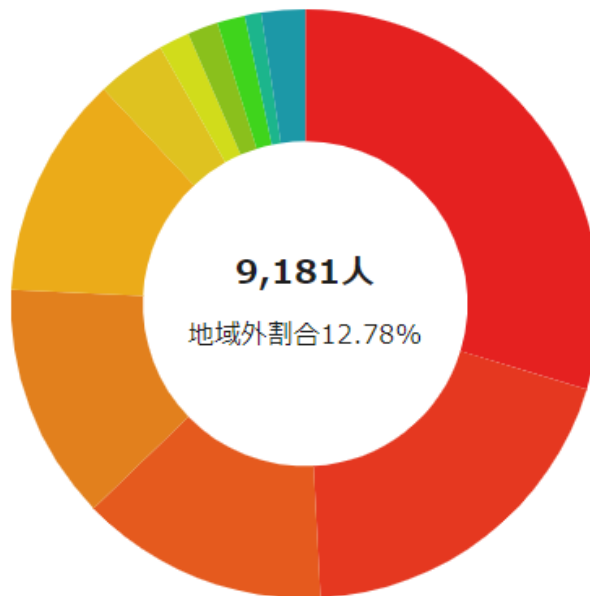
三重県伊賀市

2022年6月 休日 14時

総数 総数 (15歳以上80歳未満)

滞在人口合計：71,827人 (滞在人口率：1.08倍)  
(国勢調査人口：66,617人)

## 滞在人口 / 都道府県外



滞在人口/都道府県外ランキング 上位10件

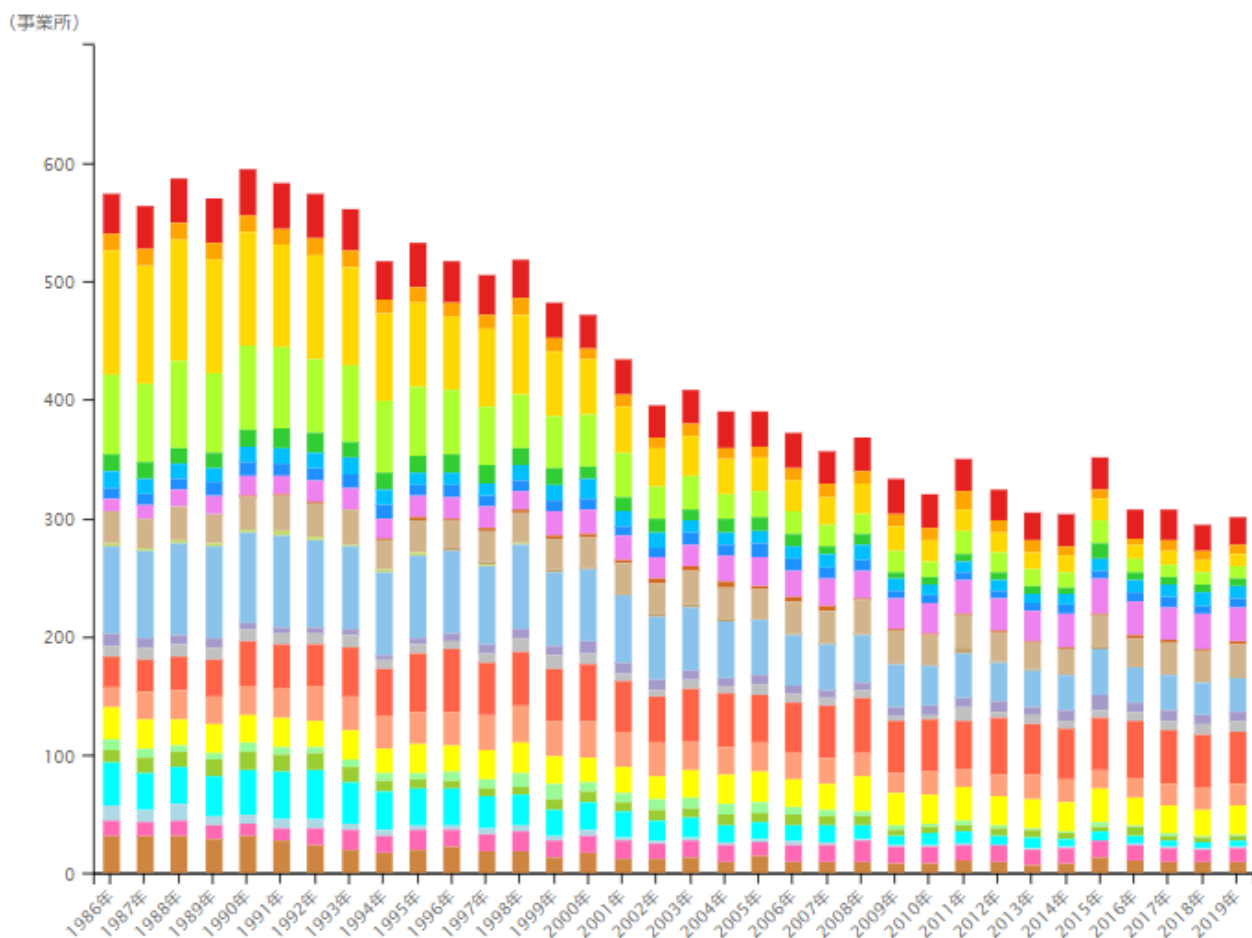
- 1位 大阪府 2,728人 (29.71%)
- 2位 奈良県 1,787人 (19.46%)
- 3位 滋賀県 1,247人 (13.58%)
- 4位 愛知県 1,194人 (13.01%)
- 5位 京都府 1,123人 (12.23%)
- 6位 兵庫県 350人 (3.81%)
- 7位 和歌山県 155人 (1.69%)
- 8位 岐阜県 154人 (1.68%)

大阪府が最も多く、奈良県、滋賀県、愛知県、京都府と続いている。

### 3. 産業構造マップより

製造業 > すべての中分類

- |                |                      |
|----------------|----------------------|
| ■ 食料品製造業       | ■ 飲料・たばこ・飼料製造業       |
| ■ 繊維工業         | ■ 木材・木製品製造業（家具を除く）   |
| ■ 家具・装備品製造業    | ■ パルプ・紙・紙加工品製造業      |
| ■ 印刷・同関連業      | ■ 化学工業               |
| ■ 石油製品・石炭製品製造業 | ■ プラスチック製品製造業（別掲を除く） |
| ■ ゴム製品製造業      | ■ なめし革・同製品・毛皮製造業     |
| ■ 窯業・土石製品製造業   | ■ 鉄鋼業                |
| ■ 非鉄金属製造業      | ■ 金属製品製造業            |
| ■ はん用機械器具製造業   | ■ 生産用機械器具製造業         |
| ■ 業務用機械器具製造業   | ■ 電子部品・デバイス・電子回路製造業  |
| ■ 電気機械器具製造業    | ■ 情報通信機械器具製造業        |
| ■ 輸送用機械器具製造業   | ■ その他の製造業            |

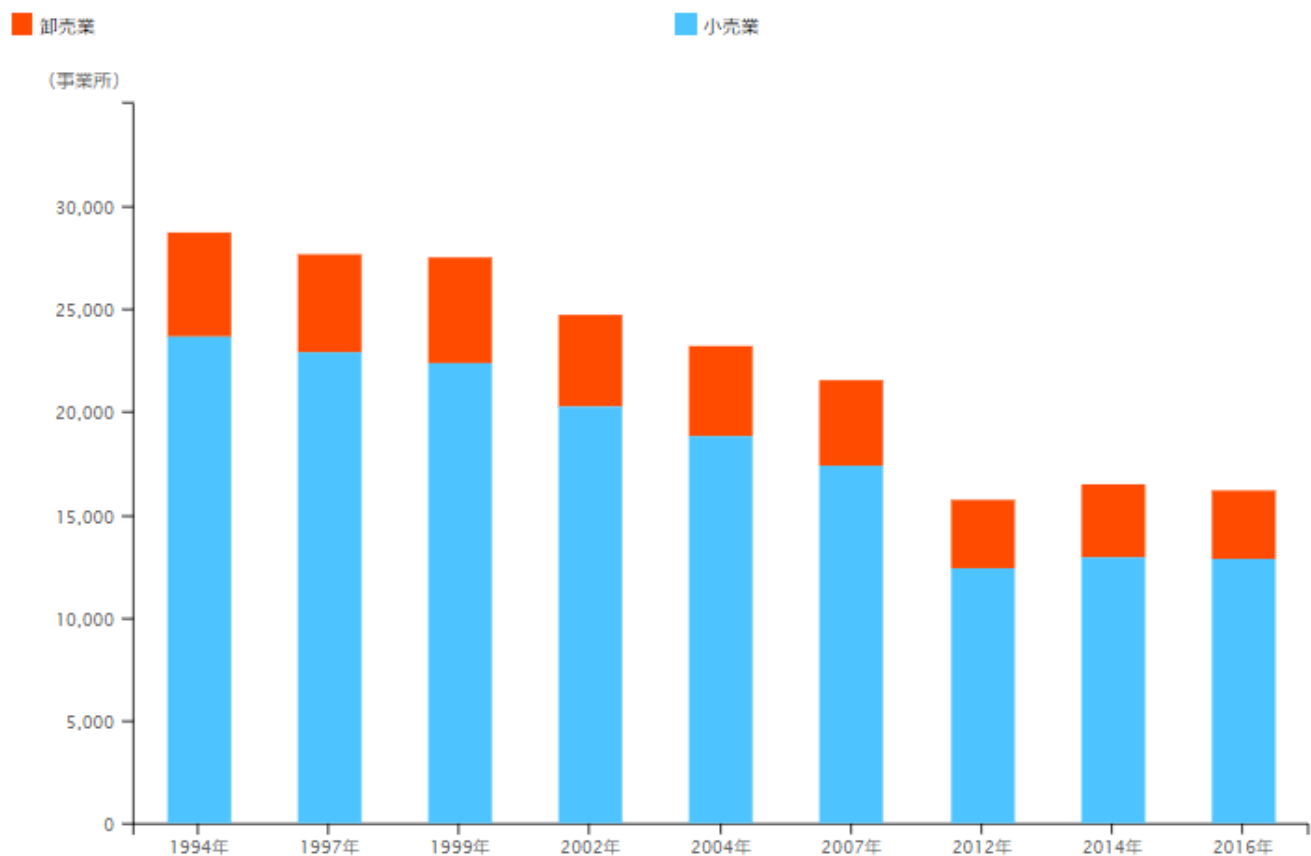


製造業全体として減少傾向が続いている。2009年、2012年、2016年は前年より減少した年であった。

## 事業所数の変化

三重県

すべての大分類 > すべての中分類

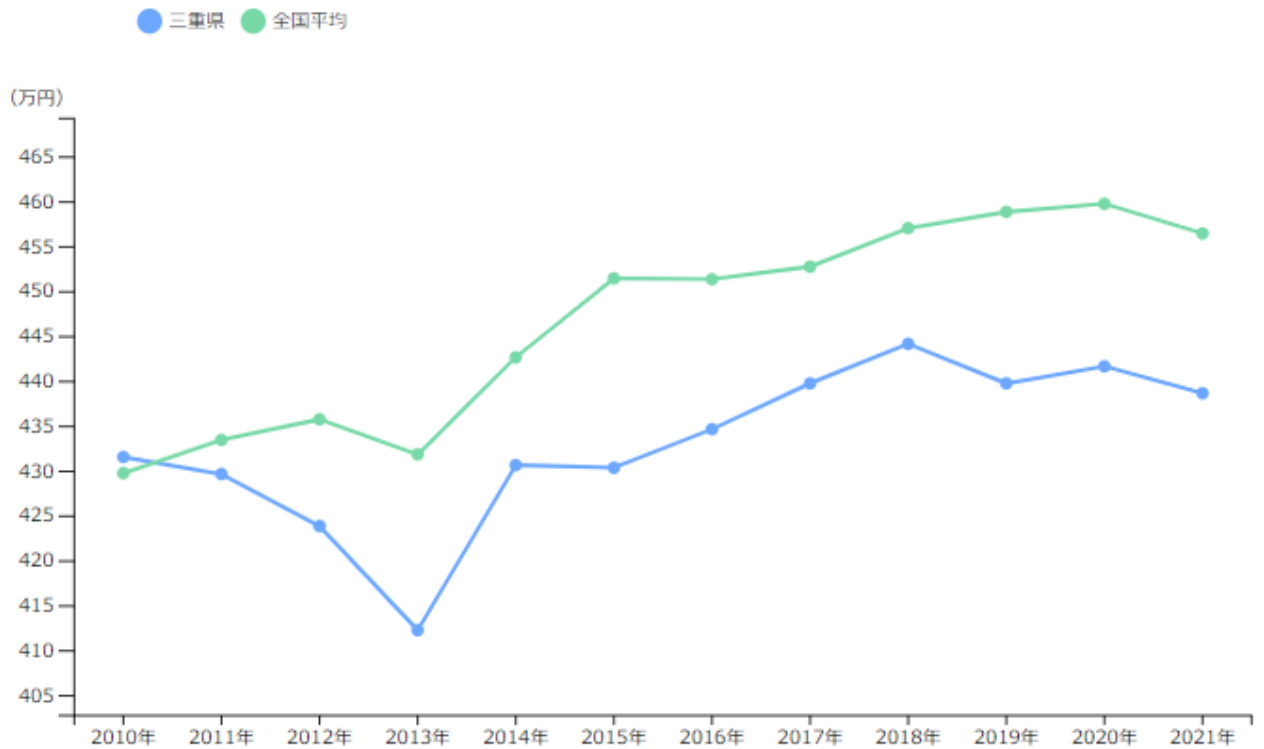


2007年から2012年にかけて小売業・卸売業の事業所総数が最も減少率が高かった。

## 一人当たり賃金

すべての大分類>すべての中分類

総数



三重県は 2013 年まで減少傾向であったが、その後 2018 年まで上昇傾向となっていた。

全国平均は 2013 年から 2020 年まで上昇傾向であったが、その後減少に転じている。新型コロナウイルス感染症拡大の影響がうかがえる。